

第20回 セミナー「子どもの育ちを考える」のご報告

日程 平成27年2月7日(土曜日) 13:30~16:30

場所 広島大学

講師 エール株式会社 取締役 安田式体育遊び研究所 研究員 居関達彦先生

演題 「年齢・発達に応じた乳幼児の運動遊びの理論と実践」

主催 広島県内幼稚園・保育園連絡協議会

共催 広島市私立幼稚園協会, 広島市保育連盟, 広島県私立幼稚園連盟, 広島県保育連盟連合会, 広島市立幼稚園長会, 広島県国公幼稚園連盟, 広島県幼稚園協議会

<参加された先生方の感想(一部抜粋)>

- ・ **楽しく、共感して思い切り遊ぶ成功体験**は、生きていく上での基本ですね。子ども達だけでなく、私たち保育士のやる気スイッチも入れていただくととてもありがたいです。自分の中だけでとどめず、園に帰って、実践あるのみですね。あそびのレパトリーをたくさん知りたいです。
- ・ ついつい指導しないと、という気持ちが強くなって、平等や均等にしようとしてしまう。でもこれからは、いろいろな**子どもの個性に合わせて**、体育遊び、運動遊びが行えるようにしたい。今日のセミナーで自分の保育を見直すことや新しい指導方法を知ることができました。
- ・ “たのしそう” “やってみたい” という子どもの気持ちは、運動遊びだけでなく、すべての保育に通じることだと感じた。“**楽しいからこそ熱中し、自ら育つ**”という言葉が、とても印象に残っています。
- ・ 今日の研修で印象に残ったのは、“**何かが上手い出来ないということは何かの遊びが足りていない**”という言葉です。ひとつ前の段階のことから、遊びの中で楽しく身につけることが大切なのだと強く感じました。何かができなかった時、それを無理にさせるのではなく、何の遊びが足りないのかを分析することから始めようと思いました。
- ・ 普段の保育の中での、振り返りをしながら話を聞かせて頂きました。強制せずに少しずつステップを踏んでいくことの大切さ、楽しさを感じました。**楽しいから集中できるし、成長できる**ということを身をもって実感できました。保育をみつめさし「**楽**」に過ごしていきたいです。一つ一つの言葉がともに心に残り、素敵な先生だなあと感じ、また是非参加したいです。
- ・ 遊びの真髄を教えてくださいましたこと、**子ども達との共感・楽しさの応答性、子ども達への言葉がけ、雰囲気づくり、環境・工夫**など、明日からの保育につなげることができる内容に感謝です。
- ・ 運動が苦手な自分が「**頑張れ!**」「**できる!**」と言い続けていたことに気がつきました。自分が子どもだったら「**これやってみたいかな?**」と思う工夫を考えていきたいと思います。
- ・ 要領を読むだけでは分からない具体的な経験の遊びを教えてくださいましたこととても勉強になり胸があつくなりました。

